

城端線・氷見線沿線地域公共交通計画の進捗報告について

城端線・氷見線沿線地域公共交通計画では、計画に掲げる取組みを効果的に実施していくため、PDCA サイクルによる計画の進捗管理と効果の検証・評価を行うこととしており、以下のとおり取りまとめました。

指標 1 城端線・氷見線の 1 日あたり乗車人員			
目 標 値	現状値 (R1 年度)	実績 (R7 年度)	目標値 (R8 年度)
	11,217 人/日 城端線：6,722 人/日 氷見線：4,495 人/日	10,355 人/日 城端線：6,416 人/日 氷見線：3,939 人/日	11,217 人/日以上
達成状況の 分 析	令和 6 年度に対しては、 353 人増 (10,002 人)、城端線： 213 人増 (6,203 人)、氷見線： 140 人増 (3,799 人/日) となりました。 目標値に対しては、 92.3% (城端線：95.4%、氷見線：87.6%) の達成率となりました。		
今 後 の 取 組 み	城端線での増便試行を継続していくとともに、沿線市のまちづくりと連携した駅及び駅周辺の魅力の向上により、観光客や沿線住民も含めた公共交通需要の底上げを目指します。		

指標 2 地域幹線バスの年間輸送人員			
目 標 値	現状値 (R1 年度)	実績 (R7 年度)	目標値 (R8 年度)
	706,420 人/年	498,381 人/年	706,420 人/年以上
達成状況の 分 析	令和 6 年度 (592,425 人/年) から減少し、目標値に対して 70.5% の達成率となりました。新高岡守山経由氷見系統が守山経由氷見系統と統合したことが一つの要因であると考えます。		
今 後 の 取 組 み	あいの風とやま鉄道や万葉線、北陸新幹線との接続を考慮したダイヤの検討を進めるとともに、市民ニーズに応じた運行内容の見直しや地域が主体となって取組む地域交通の導入を推進し、利用者数の維持向上を図ります。		

指標 3 城端線・氷見線の定期外利用者数割合			
目 標 値	現状値 (R1 年度)	実績 (R7 年度)	目標値 (R8 年度)
	城端線：21.7% 氷見線：15.2%	城端線： <u>26.3%</u> 氷見線： <u>22.3%</u>	城端線：26% 氷見線：20%
達成状況の 分 析	令和 6 年度 (城端線：24.4%、氷見線：19.9%) に比べ、さらに上昇し、目標値に対しては、 <u>城端線：101.1%、氷見線：111.5%</u> の達成率となり、両線とも目標値を越える結果となりました。		
今 後 の 取 組 み	「べるもんた」での乗客サービスの提供や観光路線バスの運行のほか、沿線の観光地やイベントとの連携やモビリティマネジメントの推進等を通して、定期外利用者割合のさらなる上昇を目指します。		

指標 4 公共交通利用圏域内の人口カバー率			
目 標 値	現状値 (R3 年)	実績値	目標値 (R8 年)
	74.1%	—	77%

⇒計画期間終了後（令和 9 年度）に最終評価として成果を検証し、報告予定。

指標 5 城端線・氷見線とその他鉄道との乗継ぎ満足度			
目 標 値	現状値 (R3 年)	実績値	目標値 (R8 年)
	城端線：平均評価 2.6 氷見線：平均評価 2.5	—	城端線：平均評価 2.9 氷見線：平均評価 2.8 (一定の改善)

⇒計画期間終了後（令和 9 年度）に最終評価として成果を検証し、報告予定。

指標 6 過去 1 年間に利用した交通手段における城端線・氷見線利用割合			
目 標 値	現状値 (R3 年)	実績値	目標値 (R8 年)
	城端線：18.5% 氷見線：9.6%	—	城端線：26.9% 氷見線：13.8%

⇒計画期間終了後（令和 9 年度）に最終評価として成果を検証し、報告予定。

指標 7 城端線・氷見線沿線の観光施設入込数			
目 標 値	現状値 (R1 年)	実績値 (R7 年)	目標値 (R8 年)
	425 万人/年	439 万人/年	470 万人/年
達成状況の 分 析	令和 7 年度は、令和 6 年（393 万人/年）から 46 万人/年増加 し、令和元年度から令和 7 年度までの中で最も多くなり、特に、ひみ番屋街（前年度比約 12 万人増）、高岡古城公園（前年度比約 10 万人増）、雨晴海岸（前年度比約 9.4 万人増）となりました。 目標値に対して 93.4% の達成率となりました。		
今 後 の 取 組 み	公共交通機関相互の乗継ぎ改善や MaaS の活用、観光路線バスの維持・拡充を進め、移動利便性を高めます。		

指標 8 高齢者の運転免許自主返納者数			
目 標 値	現状値 (R3 年)	実績値 (R7 年)	目標値 (R8 年)
	1,495 人/年	1,457 人/年	1,900 人/年
達成状況の 分 析	令和 7 年度は、令和 6 年（1,407 人/年）と比べて 50 人増加 し、目標値に対して 76.6% の達成率となりました。		
今 後 の 取 組 み	公共交通機関相互の乗継ぎ改善や市民ニーズに合わせたバス等の運行方法の改善など、自動車を運転しなくても安心して暮らせる環境づくりを進めるとともに、運転免許自主返納者へのインセンティブの拡充等の施策を進めます。		